

徳川美術館・名古屋市蓬左文庫 夏季特別展

合戦図 —もののふたちの勇姿を描く—

会期：令和元年7月27日(土)～9月8日(日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・読売新聞社

【デジタル想定復元 大坂冬の陣図屏風 公開記念シンポジウム】

大坂冬の陣図屏風、 これまでとこれから

「大坂冬の陣図屏風 模本」(東京国立博物館蔵)は慶長19年(1614)に徳川幕府と豊臣家との間で行われた合戦、大坂冬の陣を描いた屏風です。ただし、この作品は模本であり、原本は伝わっておりません。

そこで、凸版印刷が中心となり、千田嘉博氏、東京藝術大学、徳川美術館の協力を得て、デジタル想定復元図を制作しました。

復元図が夏季特別展「合戦図」展で公開されるにあたり、復元を経て新たに見えてきた「大坂冬の陣図屏風」をお伝えすべく、シンポジウムを開催いたします。

—パネリスト—

北川 央 氏 (大阪城天守閣 館長)

千田 嘉博 氏 (城郭考古学者)

平 諭一郎 氏 (東京藝術大学 特任准教授)

薄田 大輔 (徳川美術館 学芸員)

木下 悠 (凸版印刷株式会社 文化事業推進本部)

令和元年 7月28日 (日) 午後1時～4時30分

主催：徳川美術館・凸版印刷株式会社

参加費：600円(入館料別途要)

会場：徳川美術館 講堂

定員：180名(申し込み締切：7月7日(日)必着・応募多数の場合は抽選)

申込方法：往復はがき・FAX・E-mailいずれかで、住所・氏名・電話番号・参加人数・

会員の方は会員種類を記入の上、徳川美術館「大坂冬の陣図屏風シンポジウム係」まで。

FAX：052-935-9444 Email：taiken@tokugawa.or.jp

お問合せ先：徳川美術館 〒461-0023 名古屋市東区徳川町1017 Tel 052-935-6668

◆特別公開◆

デジタル想定復元

大坂冬の陣図屏風

制作：凸版印刷株式会社

展示期間：令和元年7月27日(土)～9月8日(日)

展示場所：名古屋市蓬左文庫 ガイダンスホール